



メリットは？

森林は多くの機能・役割を果たしていますが、

メリット1

環境に配慮された森林 ＝認証森林であることは…

■森林の表土の流亡を防ぎます

<土砂流出防止機能>

手入れ不足により、とくに間伐遅れになると、土の表面が露出し、雨によって流されていきます。

■河川への水の流出を安定化します

<水源涵養機能>

安定した森林の土壌は雨の水を水中に多く浸透させやすいため、大雨の時の洪水を弱め、日照りが続いても濁水を遅らせます。

■動植物が豊かに暮らせます

<生物多様性保全機能>

地面まで陽光が届く明るい森林は、下層の植物が繁茂するため、そこに棲む昆虫やほ乳類、鳥類など、生きものが豊かに棲息できるようになります。

■訪れた人びとが心身共にリラックスできます

<保健休養機能>

森林浴の効果はすでによく知られていますが、最近では一歩踏み込んだ森林セラピー（医療）の分野の試みが進められており、手入れができていくことにより、この効果が高まります。

これらの効果を一層高めることになります。



メリット2

認証された森林から出された木材 ＝東三河環境認証材であれば…

木材を有効利用することは、森林への手入れを促進し、環境保全に貢献します。

東三河環境認証森林に指定された森林から出た木材は、「東三河環境認証材」として、他の一般材と区別して取り扱われ、消費者にわかるようになります。積極的に使いましょう！



全ての効果を生みだし、
地域全体の「循環型社会」実現に
一歩近づきます。

木の性質



木材は省エネ資源

木材製造時のCO₂排出量は、アルミの約140分の1、プラスチックの約44分の1、鉄の約14分の1

木はCO₂の缶詰

木材1m³には、約200kgの炭素が含まれ、この炭素の量は約700kgのCO₂に相当。家一軒分（24m²）では、16.8t相当のCO₂固定効果があります。

余分な燃料を使わない

木材の輸送にかかるエネルギーは大きいため、ウッドマイルズという基準で、地域材と欧州材を比較すると、地域材は欧州材の7分の1のエネルギーで利用できます。

